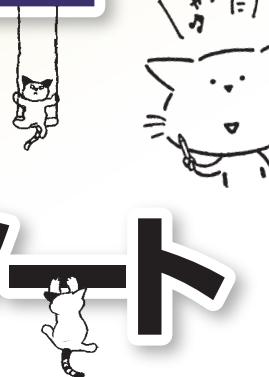


言語聴覚士 国家試験 マスターノート



監修 上月 正博 山形県立保健医療大学 理事長・学長、東北大学 名誉教授

編集 志賀 清人 岩手医科大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座 教授

大塚 裕一 熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻 教授

福岡 達之 広島国際大学 総合リハビリテーション学部 リハビリテーション学科
言語聴覚療法専攻 准教授

定価 7,480円 (本体6,800円+税10%)

B5判・644頁・2色刷

イラスト597点、写真100点

ISBN978-4-7583-2086-3

目指せ合格！



『言語聴覚士国家試験出題基準 令和5年4月版』に準拠

従来の国試過去問解説本と違い、

過去20年以上の出題傾向分析をもとに

必須知識とその学習方針をわかりやすく解説

▶要点をパッとつかんで、効率的に学習できる！

すべての試験科目をカバーし、

国試合格に必要な知識をもれなく盛り込んだ

「欲張りな」1冊！

目次

第1分冊

基礎編

- I章 基礎医学
- II章 臨床医学
- III章 臨床歯科医学
- IV章 心理学
- V章 音声・言語学
- VI章 社会福祉・教育

第2分冊

専門編



- I章 言語聴覚障害学総論
- II章 失語・高次脳機能障害学（失語症）
- III章 失語・高次脳機能障害学（高次脳機能障害）
- IV章 言語発達障害学
- V章 発声発語・嚥下障害学
- VI章 聴覚障害学



出題傾向の分析に基づき受験対策のポイントを徹底解説

出題傾向

各分野の専門家が過去20年以上の出題傾向を徹底分析！国家試験の主な出題内容と毎年の出題数を記載

学習方針

【出題傾向】に対する学習の方向性を明示

国試で重要なポイントに絞り、
箇条書きの平易な文章で簡潔に解説
つまづきやすいポイントも
丁寧にサポート！



特に重要な内容は
色付き太字で
強調しました

言語発達を説明する理論

▶ 生得説
Chomskyの説では、人は生まれつき言語獲得装置(LAD: language acquisition device)をもっているという考え方である。

LADが働くことで人は普遍文法を獲得し、言葉を獲得することができる(図1)。

▶ 学習説

Skinnerの説では、言語の獲得は強化((「ワンワンいたね」)→反応・模倣((「ワンワン」))→強化((「手にいれたね！」)といったオペラント条件づけによって行われるという考え方である(図2))。

▶ 認知説(図3～5)

Piagetの説(特にオペラント機械)¹の発達が重要で、言語発達は認知発達考え方である。

・象徴遊びや延滞模倣などのオペラント機械の獲得と言語発達のなかでイメージができるようになることで、言葉

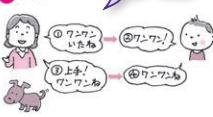
*1オペラント機械の獲得は1歳半から2歳ごろになる。

① 生得説



豊富な図表で
視覚的に理解できる！

② 学習説



③ 象徴遊び



④ 延滞模倣



⑤ オペラント機械と言葉



▶ 社会・相互交渉説

Vygotsky, Brunerらの説では、子どもは大人とのやりとりのなかで言葉を身についていくという考え方である。

M メジカルビュー社

言語聴覚士国家試験
マスターノート

定価 7,480円(税込) ISBN978-4-7583-2086-3



ご希望の冊数を
ご記入ください。

冊

お届け先

〒 _____ (どちらかに○印／ご自宅・ご勤務先)

TEL. ()



最新の過去問を参考に各専門家の先生が作成した、オリジナル〇×問題を解答とともに掲載
理解度をセルフチェックできる！

・トップダウン処理：高次処理野から低次へ、自身の知識や経験から予測しながら処理をするため、速度は早いが、錯覚や思い込みなどがみられることがある。

※垂垂

▶ 二重構造の原理(図1)

ある神経部位Aからみられる症状が別の損傷部位Bではみられず、Bでみられる症状がAでもみられないこと。

▶ バイラルジョージ・ジャクソンの処理(垂直性上と自動的の原理)

障害のためいつも直立困難にできないことが、自動的な状況ではふいにできることがあること。

▶ 局在と二重構造の原理



Q 1. ここが大事！

●問題とそれを関連するキーワードをしっかりと覚えましょう。

●問題とそれに付随する言葉の意味を理解し、合併しやすい症状

についても覚めましょう！

▶ 局在・側面化・離断とは何か

・脳梗塞が一部の半球に偏って存在することである(例：左半球の言語機能)。

・局在とは、ある機能を他の部位に譲り切っていることである(例：Broca野、図1A)。

・離断とは、脳の左右または中枢と中枢の間の神経線維(白質)の障害を想定した考え方である(例：脳の離断など)。

▶ 脳損傷後の機能局在

・脳梗塞の改善過程で、機能局在が変化することがある。

・損傷された部位をほかの部位が補う。

▶ 情報処理

・ボトムアップ処理：一次感覚野から高次処理野へ、入力された情報を順序に処理するため遅い。

▶ 最近の出題

過去の出題

問題分類 問題内容 問題番号

神経心理学の基本概念 神経心理学の用語とその意味の組み合わせ 24AM61

神経心理学について語った事柄 21AM62

各項目に関する過去5年分(第21～25回)の
国試問題番号と概要を紹介



ここが大事！

【学習方針】の内容に関する覚え方のコツや
アドバイス、必ず理解しておくべきポイント
の学習方法などをまとめました



国家試験対策の講義にも
ご活用ください！



スマートフォンで
書籍の内容紹介や目次が
ご覧いただけます。

※ご注文、お問い合わせは最寄りの医書取扱店または直接弊社営業部まで。

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2番30号

TEL.03(5228)2050 E-mail(営業部) eigyo@medicalview.co.jp

FAX.03(5228)2059 https://www.medicalview.co.jp

スマートフォンで
書籍の内容紹介や目次が
ご覧いただけます。

お届け方法(ご希望の方法に✓印をご記入ください)

□ 書店 お受け取り希望の書店にお渡しください。

□ 代引宅配便 配送手数料 550円(税込)

※税込5,500円以上のご注文は無料

取扱店

年 月 日

注文日

お届け方法(ご希望の方法に✓印をご記入ください)

□ 書店 お受け取り希望の書店にお渡しください。

□ 代引宅配便 配送手数料 550円(税込)

※税込5,500円以上のご注文は無料

